

本検討会における慢性の痛みとは

一定期間(月単位)以上続く痛み



かつ

痛みの存在が身体的、社会的に大きな影響を及ぼすもの

慢性の痛み対策の必要性

身体面

外傷、術後、炎症、組織・神経の損傷、ADL低下、他臓器疾患の併発

慢性の痛み

診療科の枠組みを超えた総合的、集学的なアプローチが必要

社会生活面

家族関係の悪化、仕事上・経済的問題、訴訟、社会的ひきこもり

精神心理面

ストレス、不快、不安、怒り、不眠、うつ状態、自殺など